

令和2～
10年度

広まちづくり計画 (第2期)

ダイジェスト版

若い力と伝統の融合,
文化・スポーツの盛んな
広まちをめざして！



これからの広地区のまちづくりに向けた計画をつくりました！

○計画の目的

未来に向けて、広地区の将来像と地域課題の克服を進めるため、地域として主体的に取り組む内容の方向性や具体策を示すことが目的です。

○計画の対象

- ・広地区に在住している方
- ・広地区に通勤・通学している方

計画は、6つの基本目標に沿って進めていきます！

目標① 多様多彩な主人公たち（市民・団体・地域）の連携と協働による調和と創発のまちづくり

職・住・遊・学環境にめぐまれ発展を続けている広地区は、個性ある地域と人々がまちづくりへの参画の可能性を持っています。

私たちは、互いの理解を深め調和と創発のまちづくりを目指します。

- ・まちづくりの人材発掘
- ・教育機関や企業との連携
- ・国際交流
- ・まちづくり活動拠点整備

目標② だれもが安心安全な生活空間のまちづくり

地球温暖化の進行に伴う未曾有の気候災害や、地震等の天災に備えていくことの重要性が増す中、高齢化社会の到来も想定し、だれもが安心安全な地域をつくります。

また、道路網や公共交通にも恵まれた広まちでは、反面交通災害の懸案も絶えません。私たちはみんなにやさしい生活空間づくりを目指します。

- ・地域防災力の向上
- ・交通安全
- ・防犯意識の向上、犯罪抑止の取り組み

目標③ 大好き広まち！豊かな歴史・文化・生活のまちづくり

歴史ある地域、大切にしてきた祭・芸能・文化、日常では広商店街での交流などコミュニティを育んできた様々な取り組みをこれからも守り育てながら、歴史・文化・生活に根ざした地域づくりを進めます。合言葉は「大好き広まち！」。

- ・まちの再発見
- ・伝統文化の継承
- ・広ブランドづくり

目標④ 子どもの笑顔があふれ、ふるさとの思い出を刻むまちづくり

「広」は村是として「教育第一」を掲げることで、今日の発展の基礎を築いてきました。また「地域づくりはふるさとづくり」に他なりません。未来の「広」を託す子どもたちの笑顔があふれるまちづくりを行います。

- ・世代間交流
- ・子どもが安心して遊べる場所づくり

目標⑤ まちの魅力を内外に伝え、輪が広がるまちづくり

多くの市民の参加を促して協働でまちづくりを推進するためには、まずは地域の魅力を、情報メディアを利用して様々な層の人々へ楽しく伝える事が重要だと考えます。情報を共有し、映像・情報誌・ウェブサイト等として発信していきます。

- ・情報の発信

目標⑥ 四季の風がそよぐ豊かな自然環境のまちづくり

広地区は、二級峽を頂点に野呂山・灰ヶ峰に挟まれ瀬戸内海に広がるデルタの中で豊かな森・川・海が育てられた四季折々の景観に恵まれた地域です。

私たちは、自然環境を大切に活用したまちづくりを推進します。

- ・豊かな自然（資源）の活用
- ・地域の河川や道の環境整備

▷ 高校生を中心とした地域のみなさんとまちづくりについて提案しました！

「ひろまち design factory（若者ワークショップ）」を開催して、広地区に住んでいる・通学しているみなさんからご意見をもらって進めました！

広商店街の空き
家を活用した
い！

幅広い年代が一
緒に楽しめる機
会をつくりた
い！！

外から来た人た
ちに、広のこ
とをもっと知
って
ほしい！！



今後、アイデアの実現に向けて検討を進めていきます！

本計画は、まちづくり方針に沿って設定した9年間の基本計画と、毎年見直しを行う事業計画から構成されます。なお、広地区のコミュニティにおいて特に重要な役割を担う事業は「地域を支える基本事業」として、基本計画の中に位置付け推進します。

